

上手な免許の卒業を！



年齢を重ねると、視力や判断力など身体の機能が変化し、若いときと同じではなくなってきます。身体の変化を理解し、変化に応じた運転を行うことで安全運転を続けていくことができます。自らの身体の変化を受け入れ、元気なうちから上手に社会参加をしていくことが大切です。「今の自分に当てはまるな」「以前と比べて変わったな」と思われる項目をチェックしてみましょう！

- 車の鍵や免許証などを探し回ることがある。
- 急発進や急ブレーキ、急ハンドルなど、運転が荒くなった（と言われるようになった）
- アクセルとブレーキを間違えることがある
- 車庫入れで壁やフェンスに車体をこすることが増えた
- 駐車場所のラインや、枠内にあわせて車を停めることが難しくなった
- スーパーなどの駐車場で自分の車を停めた位置がわからなくなることがある
- 運転している途中で行き先を忘れてしまったことがある
- 運転中にバックミラー（ルーム、サイド）をあまり見なくなった
- 今まで出来ていたカーステレオやカーナビの操作が出来なくなった



免許を返納すると歩く機会がふえ、健康になるかも!!



2つ以上のチェックが入ったら、

そろそろ運転免許の卒業・・・「返納」を考える時期です。

自ら運転免許を返納することで「運転経歴証明書」が交付されます。これは、公的な身分証明書として生涯使うことができます。また、公共交通機関や自主返納サポート店にて各種サービスや割引を受けることもできます。

運転の継続や免許の返納についても、かかりつけ医に相談しましょう！



自主返納や危険な運転に関する相談



高齢運転者支援ホットライン
☎ 054-250-2525
月～金 10時～17時

※ 有効期限が切れた免許証や免許停止や取り消し基準に該当している場合は自主返納ができず、運転経歴証明書も交付されません。